

# News Spot

## ■本社

### スイスからのお客さま

毎年春と秋の年2回、スイスにある私立学校の修学旅行の子どもたちがやって来ます。修学旅行では、日本文化を学ぶために、京都、奈良などを巡りますが、その学校に勤めている鹿児島出身の先生とのご縁で、2000年から本社を訪れてくださっています。

当時はお茶室を見学したり、日本茶インストラクターの説明を聞きながら、実際にお茶をいれていただきます。みなさんお茶をよくご存知で、とっても上手にいれるんですよ。実は修学旅行で一番最初に訪れるのが鹿児島…。それもやっぱりうれしいスタッフなのでした。



お茶の話に興味津々のお客さま



お茶室でお抹茶をいたくだこども

## ■ドイツ・下堂園インターナショナル

### 緑茶チョコ『GREEN KISS』

南九州市川辺町にある直営有機農場「ピオ・ファーム」の有機栽培緑茶を使い、ドイツの下堂園インターナショナルでドイツ職人が精魂込めて作っている緑茶チョコ『GREEN KISS』。ヨーロッパと和の伝統を融合させた新しい味わいのチョコレートです。

ふわっと広がる新鮮な緑茶の味と香り…。すべての原材料がヨーロッパスタンダードのオーガニック検査に合格。ヨーロッパはもちろん、北欧、アメリカ、カナダなど50カ国で販売中です。

平成20年1月からは、いよいよ鹿児島でも販売がスタート。オリエンタルなパッケージもおしゃれな『GREEN KISS』。一度お試しください!!



ミニ(5g)×4枚入り¥400

ミニ(5g)×10枚入り¥1,000

板チョコ(30g) ¥400

## ■本社・商品配送センター

### 2008年の「今年の極」

「お茶好きのみなさまに『今年の私の風味』を共感していただきたい!!」、㈱下堂園社長・下堂園豊の“わがまま”から始まったのが「薩摩綠茶『今年の極』」です。

2006年に限定100個で始まった『今年の極』。「今年はどんなお茶なのかしら?」「いつから販売するの?」と毎回たくさんの声をいただきます。今年も吟味に吟味を重ね5月末に販売を予定しています。

一人でゆっくり楽しむためのミニ急須をセットにして、さらにバージョンアップした2008年の『極』。どうぞ期待ください。



●50g入り・ミニ急須／特別包装箱 ￥2,100  
●ご注文・お問い合わせ tel.0120-25-2337 fax.099-269-3811

## 編集後記

これから皆さんと一緒に楽しく編集していくなら…と願っています。特集してほしいお茶のこと、気になる情報、毎日のちょっとしたお茶飲み話など、手紙やメールなどで気軽にお寄せください。

お待ちしています!

## ●ラサラタイムズ編集室

〒890-0054

鹿児島市荒田1-38-10 Tea Spaceラサラ荒田本店

mail.lasala03@shimo.co.jp

tel.099-250-2338

fax.099-250-2228

◎発行元／株式会社下堂園

◎企画・編集／ティースペースラサラ

# Lasala Times

「最近お茶がおいしいな…」と感じたら、あなたの暮らしが素敵になってきたサインです。



はじめましての号、お届けします。 season #01

Season of Sunshine!

## 休日の朝…。

ゆっくりと起き上がってカーテンを開けると、窓の向こう側からキラキラと光る新緑が「おはよう」とあいさつしてくれる。「う~ん」と大きな伸びをして、眠ったカラダをすこしづつ呼び覚ます…。

「おいしいお茶、のみたいなあ」。

母からもらった新茶の封を切ると、爽やかな緑の香りがした。熱いお湯を注ぎ、素早くお茶をいれる。真っ白な湯呑みに映し出されたのは、窓の外と同じ青葉色。すがすがしい香りとともにいただく新茶の緑。「ふう～～」。カラダいっぱいに広がる幸運…。元気がすこしづつあふれてくる。

「今日は何をしようかな？　まずはその前にお茶をもう一杯…」。

お茶は私に、小さいけど確かな幸運をくれる。

## いつもありがとうございます。ラサラの新聞、はじめます。



お茶にはいろいろな楽しみ方があります。お茶を飲むのはもちろんですが、香りや色を愛でたり、お茶を囲んでおしゃべりしたり…。「たくさんの方に気(樂)に、お(茶)を、(樂)しんでもらえたら」という思いで、21世紀の幕開けと同時に誕生したのが、この〈ラサラ〉です。

卸本店のオープンから5年後、かわいい妹の荒田本店も誕生しました。いつもみなさまにかわいがっていただいているわたしたちですが、最近ちょっとと思うのです。春は桜を愛でながらのんびりと、暑い夏はひんやり冷たく、秋は月とともにほっこりと、冬はからだの中からあたたかく…。季節ごとの

お茶やお菓子、急須やお湯呑みなどのお茶道具も、もっと自由に楽しんでもらえたら…」と。

わたしたちは、大きな声で宣伝したりするのが、ちょっと苦手なので、静かに読んでいただける〈LasalaTimes・ラサラタイムズ〉を作ることにしました。みなさまがほとくつろげるようなお茶のお話を、季節ごとにご紹介します。お茶をのんびり飲みながら、読んでいただけるとうれしいです。

そして、みなさまからの声もぜひお聞かせください。お茶好きなスタッフみんなでお便りを楽しみにお待ちしています。

## Tea Space ラサラ 荒田本店



tel.099-250-2338

鹿児島市荒田1-38-10

営/10:00~18:00 ④あり(5台)

休/火曜、第4月曜

「お茶の魅力にハマっています」  
高校時代は茶道部で、ずっとお茶に関わる仕事をしたいと思っていました。今は大好きなお茶に囲まれて充実した毎日です。  
お茶は本当に奥が深くて…。まだまだ修行中ですが、これからもガバババ!! (下園愛里)

## Tea Space ラサラ 卸本町店



tel.099-263-3303

鹿児島市卸本町5-18下堂園ビル1F

営/10:00~18:00 ④あり

休/月曜、第4火曜

「あんこ作りはお任せください！」  
甘味のあんこはすべて手作りなので、多いときは毎日、鍋と格闘しています。鍋を持つ姿はまさに職人!! お年頃なのに胸に筋肉がついたらしく、(笑) みなさん心して食べてくださいね♪ (石塚万里恵)

## お茶の下堂園 高麗店



tel.099-255-2337

鹿児島市高麗町34-2

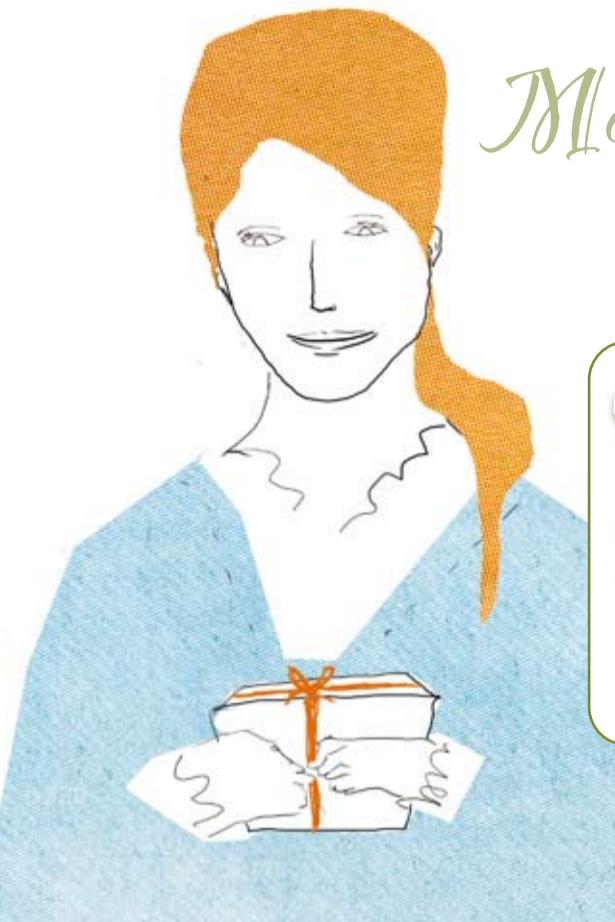
営/9:00~18:00 ④あり(1台)

休/日祝祭日

「お客様の笑顔に元気をもらっています」  
幅広い世代の方からいろいろなお茶情報をいただきています。緑茶塩や粉茶入りのヨーグルト、天ぷらの衣にお茶を混ぜたり…。  
お茶を飲みながらの「お茶談義」は、私にとっても楽しいひとときです。 (山元千鶴)

いつも家族のために、お茶をいれてくれてありがとうね！ 5月11日は母の日。

## Mother's Day 11th May 母のお茶





優しい花模様のお湯飲みと黒糖あらは、母の日にぴったりの組み合わせ。  
新茶「花百両」100g缶入り×1  
湯飲み×1、お菓子×1  
●ギフトボックス入り  
¥2,722

甘いもの好きのお母さんへ…  
『ちょっとつまんでね！セット』



美味しいものをいろいろちょっとずつ食べたい！その気持ちわかります。  
とておきの「萬両」を真ん中にして、お菓子をぐるっと並べました。  
新茶「萬両」100g缶入り×1、梅こぶ茶(2g×18袋)  
お菓子×5種類 ●ギフトボックス入り  
¥3,000

「お茶、飲んだの～」。  
毎朝、あわただしく出掛けようとする私に、母がいつも言ってくれたあの言葉。母のお茶は、朝のざわざわした気持ちをゆったり落ち着かせてくれる魔法の一杯でした。  
「今日も元気に頑張ってね～」。そんな応援メッセージが込められた母のお茶。また私に元気をちょうだいね。  
お母さん、いつもありがとう。

実はおいしいお茶に目がないの、気づいてます！ 6月15日は父の日。

## Father's Day 15th June 父のお茶



大きな湯のみと新聞。それが子供のころ見た父のトレードマークでした。そして、決めゼリフは「お茶をくれ」。

お茶をいれるのは母の仕事だと思っていたのに、最近、父が自分でいれるようになりました。「お茶というのはな…」。父のうんちくに耳を傾けながら飲むお茶は、武骨だけどどこかほっとする父そのもの。

「お父さんのお茶はおいしいだろう？」とうれしそうに笑う父。本当においしいよ、お父さん。

お母さんとおそろいで、どう？  
『なかよし湯のみセット』



人気の「千両」にシンプルな磁器のお湯飲みを添えて。お父さん専用のお茶セットをプレゼントしてみては？  
新茶「千両」100g缶入り×1、湯飲み×2  
●ギフトボックス入り  
¥3,300

食後にたっぷり飲んでね！  
『本釜炒茶・ほうじ茶セット』



昔なつかしい香りのお茶は、なんだかおばあちゃんや思い出します。大振りな湯飲みでたっぷりどうぞ。  
本釜炒茶80g袋入り×1、有機ほうじ茶50g袋入り×1  
湯飲み×1 ●ギフトボックス入り  
¥3,150

コーヒー党のお父さんにも  
『黒糖＆ほうじ茶セット』

自家製の粉末緑茶をまぶした豆菓子と、濃厚な黒糖あらは。濃いめに入れた緑茶と合わせると、コーヒー党のお父さんがお茶に目覚めるかも！  
新茶「花百両」100g缶入り×1、お菓子×2 ●ギフトボックス入り  
¥1,410

## ラサラ直伝のお茶の技 Part.1

## 新茶をとにかくおいしくいれる！

せっかくの新茶です。新茶では、摘み取ったばかりの若々しい香りとほのかな甘みを、ぜひ楽しんでいただきたいですね。

お茶をいれるときは「茶葉の量」と「お湯の温度」がポイント!! さらに、新茶の場合は「やや低めの温度」が、おいしくいれるコツです。さあ、はじめましょう～



## おいしいお茶のいれ方(3人分)



## ①お湯を「湯冷まし」する。

2~3分沸騰したお湯200ccを湯冷ましに入れ、80°Cぐらいまで湯温を下げます。保温のために急須や湯呑みにお湯を入れます。

**Point** 新茶のお湯の目安は「70~80°C」。湯冷ましが手のひらで持てればOK!! この温度だと、新茶の美しい緑色と甘みが、よく引き出されます。



## ③お湯を急須に注ぐ。

湯冷ましのお湯を急須に注ぎ、30~40秒蒸らします。新茶の場合も時間は同じ。おいしい新茶がいれられますように…。



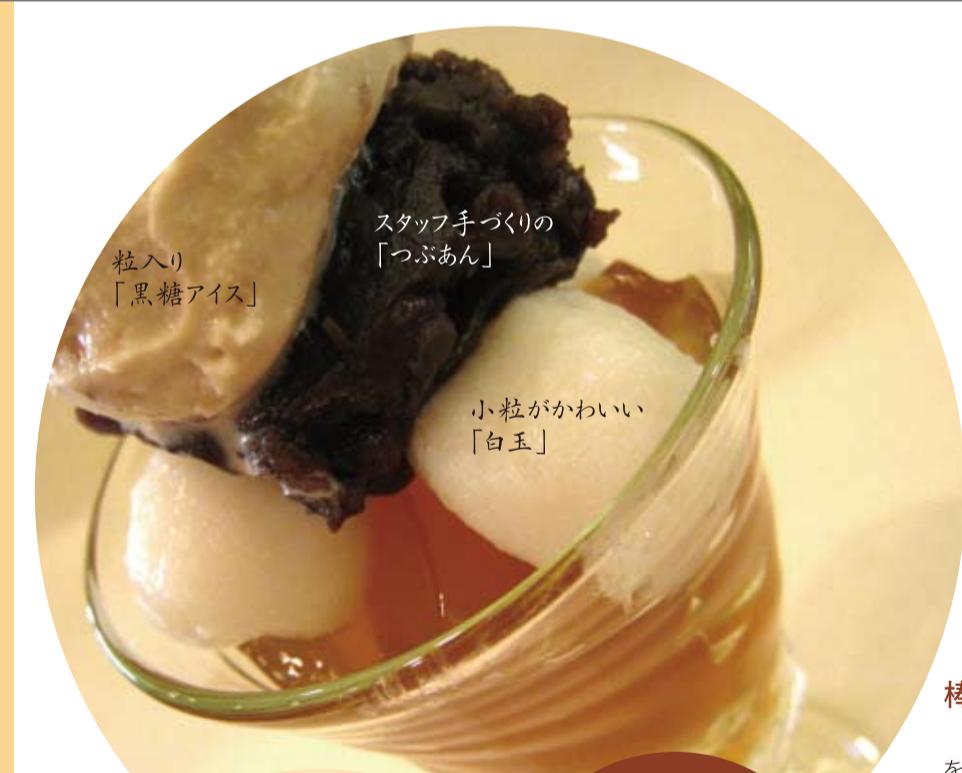
## ④湯呑みに少しづつお茶を注ぐ。

湯呑みのお湯を捨て、お茶の濃さが均一になるように、少しづつ注ぎます。急須のお湯は最後の一滴まで注ぎ入れること。

2煎目からは直接急須にお湯を注ぎ、約10秒ほど蒸らせばOK。これでおいしい新茶のできあがり♪

## ②茶葉を入れる。

急須のお湯を捨て、大さじ1杯(5~6g)の茶葉を入れます。



## 棒茶ゼリー パフェ

●本釜炒茶付き  
¥630

知覧棒茶(50g) ¥630

「棒茶」は緑茶の茎の部分で作るほうじ茶のこと。棒茶は加賀が有名ですが、「知覧棒茶」って肩を並べる美味しさが広まりはじめています。一般的なほうじ茶よりも浅炒りした「知覧棒茶」は、高い香りとさっぱりした口当たりが特徴です。夏は濃いめに、氷を浮かべてたっぷりと飲んでみてはいかが？

## お茶のおいしさ、カタチをかえて…。 #01

## ラサラの甘味

お茶に欠かせないものといえば…。それは「甘いもの」。ラサラでお出しするのは、すべてオリジナルレシピの甘味ばかり♡ アイスやゼリー、カステラなど、お茶がいろいろな甘味に大変身します。

今回は数ある甘味の中から、人気メニューの「棒茶ゼリーパフェ」と「グリーンパフェ」をご紹介。琥珀色の棒茶ゼリーと、緑つやめく緑茶ゼリーがパフェの主役。今日はどちらを味わいましょう…。悩ましくも幸せなひとときをどうぞ。

## 棒茶ゼリーをつくってみよう！

「知覧棒茶」を煮出して漉し、上白糖とパールアガーを入れて、保存容器に移します。氷水をはった容器に入れ、冷やすこと1時間…。ぶるぶるした棒茶ゼリーの完成！ ご自宅でもたっぷりお楽しみください！

●



新緑の時期になると食べたくなる…。

## グリーン パフェ

●ほうじ茶付き  
¥525

抹茶カステラと緑茶ゼリー、爽やかな緑茶アイス、極めつけは濃厚な緑茶ソース…。いろいろな味が楽しめる緑茶と、上品な甘さのこしあん、寒天が絶妙に「コラボ」する「グリーンパフェ」。香り豊かな「ほうじ茶」と一緒にどうぞ。

